

市長と語る会における意見及び市長の回答(平成26年2月7日・3月15日実施分)

No	意見	回答
1	市の政策は、ソフト面はいろいろ進んでいるがハード面が物足りない。再開発をしているが、立川のにぎわいと府中駅の静けさの格差がはっきりする。市内には大企業や競馬場があるので、連携して取り組めたらいい。	府中市は比較的早い時期に都市基盤及び公共施設の整備を行ってきたよかったと思う。今後はこれらの維持管理のあり方についてしっかり進めていかないといけない。また、分倍河原駅について、安全面やバリアフリー化の検討をし、手をつけていくのが先だと思っている。
2	給食センターの建替計画は1か所のセンター方式を採用しているため、栄養士が各学校に出向くことができず、府中市の食育は40年遅れることになるのではないかと。また、1か所集中のため、ノロウイルスなどのリスクが高い。	現在の給食センターは老朽化が著しくこのままでは危ないので、長い時間をかけて議論してきた。法改正や様々なリスクを考慮し、22,000食を同時に安全・安心に作れるセンターを建てるのが府中市の現在のニーズに合っていると考えている。また、食育は、栄養士だけでなく担任の先生や家庭でも行うものであり、ノロウイルスやアレルギーなど安全への対応は、センター方式でも単独校方式でも気を抜かずに行っていくもので、施設によるものではないと考えている。
3	総合計画は、非常にまとまったものになっているが、府中らしさを出してほしい。市内の東西南北でそれぞれの地域ごとの課題があるので、地域ごとの方針を基本計画に盛り込むと特色があるものが出る。	地域ごとに課題も違ってくるので、総合計画を基本とし、各地域の課題については、地域住民と協働してより具体的に解決していきたい。計画は抽象的な表現となっているが、市としてこれまで取り組んできたスポーツや芸術、文化等を通して、生きがいを持つ市民の活動を支援したり、府中にしかない大事な歴史的資源を大事にして人を魅了するにぎわいと活力のあるまちづくりを軸として取り組んでいく。
4	人口減や高齢化社会を悪いことと捉えず、減らすものと増やすものをうまく分けて議論するといいと思う。公共施設のマネジメントは財政的な裏づけが弱いと感じるが、歳入歳出のバランスを見据えて、市民に広く伝え了解を得るプロセスをふむのがよいと思う。	
5	この会に参加するのに、名前や住所、電話番号を聞かれることは、市から管理されているようだ。また、今回は何故20名と制限したのか。	市民であることを確認する必要もあるし、事務局で他市の実施状況等も調べて実施していると思う。 (事務局補足：参加者全員が発言できるように今回は20名とし、申込者への連絡や通知を差し上げるためには住所氏名等を伺っている。)
6	イベント開催時の告知方法について、どう考えているのか。	市の広報としては、広報紙や市ホームページが主体となる。あとはケーブルテレビで放送している番組やツイッター、メール配信等がある。これらを最大限活用していきたい。

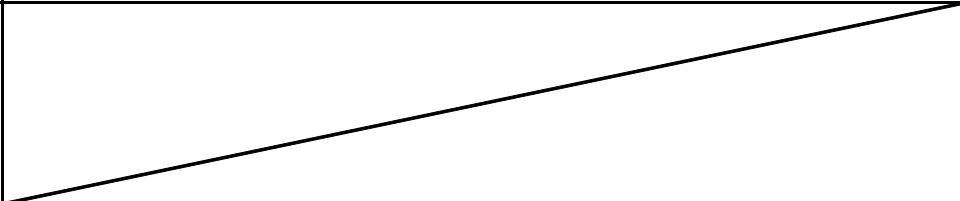
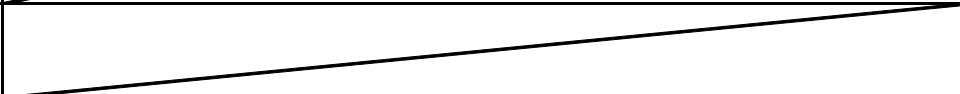
市長と語る会における意見及び市長の回答(平成26年2月7日・3月15日実施分)

No	意見	回答
7	若い人を集めるようなイベントを企画してほしい。	若い人へ伝えやすいツールを研究しなければならないと思う。子どもや20代の方に特化した、まちに愛着を持ってもらえるようなイベントを、NPOやいろんな団体等に声をかけて実施していきたい。また、市制施行60周年として、いろいろな団体と協働して事業を行うなど検討していきたい。
8	府中駅前再開発で、60mの高さのマンションを建て、けやき並木に影をつくることはないと思う。	建物の高さを60mに抑え、フォーリスのところまでセットバックすることとした。また、バスロータリーの拡張などを考慮し、残った用地で市街地再開発組合において採算が取れる形で、事業がスタートした。
9	けやき並木は飲み屋ばかりが集まっている。大國魂神社があり、昔は宿場町でもあったので、ほかのものに変えていけるとよい。	再開発が完了し、けやき並木への車の進入を無くしモール化できれば、違ってくると思う。けやき並木の保存・保全を大事にしていきたい。
10	モール化には、府中駅南口市街地再開発の駐車場の出入口をきちんと考える必要がある。大國魂神社の祭事などで人を呼ぶならば、駐車場は大きな問題である。	警察との協議で出入口は決まっているが、けやき並木の保存保全を考慮すると、伊勢丹の地下駐車場と同じ動線となるように、マンパワーでうまく仕分けをしていくこととなる。
11	先進国では、中心市街地の近郊に駐車場を設け、そこから公共の乗り物で中心市街地に入るパークアンドライドという形をとっている。けやき並木のけやきが弱ってきているなかで、中心市街地に駐車場を作ることがどうなのかと思う。	立川市でパークアンドライドを試験的に実施しているのでその動向に注視し、例えば、お正月に公共的な駐車場を借りてバスでそこ中心市街地とをつなぐ、市役所の建替時に駐車場を確保するなどすることで問題の解消が図られると思う。
12	再開発の基本構想の段階で府中らしさを銘打って何十年後も守られていくものを押さえておかなければならないと思う。また、地区計画により街並みをうまく誘導するようなルールを盛り込んでいくのがよい。採算性はわかるが、それに対抗する体制も必要だと思う。	市の主張で高さを60mにした。府中駅南口再開発のそれぞれの地区の完成時期が異なり、それを最後にくっつけるところが問題になっている。市として誘導し、再開発組合が事業をきちんと精算できるように進んでおり、成功事例としていい完了を迎えられると思う。
13	芸術文化振興に力を入れて欲しい。芸術文化活動をしている人に金銭的・人的な支援をするための、NPO、商工会議所、大学、事業所などによる組織を作ってはどうか。	60周年を契機に市民文化の日を作りたいと思っている。10月5日に美術館や芸術劇場、生涯学習センター、郷土の森博物館等でいろいろなイベントを行う予定で進めている。また、市民活動支援課で、市民活動をしている団体やその事業に対して補助金を出している。市民ファンドが寄付を受けてそこからいろいろな団体に支援するといった事例も聞いているので検討する。

市長と語る会における意見及び市長の回答(平成26年2月7日・3月15日実施分)

No	意見	回答
14	協働には情報を知ることが必要だが、情報が行政目線で伝えられている。市の情報についてどういう見せ方をしたらよいかを市民が入ったプロジェクトで整理しなおすことが重要だと思う。	
15	平塚で市民ファンドがあるが、いろいろな方がお金を寄せてくださることで、まちに関心をもってもらう効果が大きいと感じている。	
16	市長の鷹狩りや流鏑馬など、実施後に記事を見る人が多いが、事前にもっとPRしてほしい。	(事務局) もっとPRできるよう努めていく。
17	高齢者にお金をかけるのではなく、子どもにもっとお金をかけてほしい。	
18	府中を好きだからいろいろ提言して行きたい。市民の声を聞く場をたくさんつくてほしい。	いろいろな課題を具体的に解決するためにも、こういった機会を積み重ね一緒に目標を定めてやっていきたい。
19	歩道や植栽に不法投棄されたごみは誰が清掃しているのか。押立公園にもごみの不法投棄や落書きがあるので、防止のため大きな公園には防犯カメラを設置してほしい。また、大きなイベントの後には、使用団体に会場だけでなく周辺や道路のごみの清掃をしてもらうようにしてはどうか。	市でくまなくパトロールすることは難しいので、気づいたことを情報提供していただくことは、ありがたい。モラルの向上や職員の巡回、市民からの情報提供いただいた後の迅速な対応に努めていく。また、各文化センターにはボランティア袋が置いてあるので、気づいたら清掃していただくとうありがたい。ボランティアの方が公園や街路樹等の維持管理に関わっていくような事業も始めようと思っている。
20	市民一人ひとりが考えて環境を整えていくことが大切だと思う。市民と市の協働が重要なので、率先して皆さんでやれば地域の力もよくなっていくと思う。	環境美化は非常に大事なことで、市民皆さんで常に心がけてやっていただいている地域もある。市としてリーダーシップを発揮していかなければいけない。
21	ごみのポイ捨てや禁煙場所での喫煙に罰則を設けるなど、モラルアップを図ることを検討してほしい。また、市へお願いするばかりではなく、自助努力がとても大切だと思うので、自分たちが守れるものは守るという市民を育てることが大切だと思う。	

市長と語る会における意見及び市長の回答(平成26年2月7日・3月15日実施分)

No	意見	回答
22	<p>総合計画で掲げた目標値を達成するためにきちんと進捗管理をしていくことが重要だと思う。第5次計画は目標値を達成したのか、達していないのであればなぜ達しなかったのかを踏まえたうえで第6次計画は作成されているのか。</p>	<p>目標はある程度数値化するべきものだと思うし、第5次計画の数値を踏まえて第6次計画の目標を設定している。ごみ減量が目標に到達しなかったり、時代の変化により予定していた公園の設置ができなかったりということもあった。第5次計画は12年だったが、第6次計画は8年としており、数値目標を迫るようにしっかりと取り組んでいく。また、目標が達成できない場合には、原因は何で、どこを修正するのか、市民の皆さんの意見も踏まえて検討していく。</p>
23	<p>指定管理者を導入している施設は、民間のノウハウをしっかりと取り入れてほしい。また、指定管理者の評価も適正に実施してほしい。</p>	<p>指定管理者については、大きく福祉施設と文化振興施設があり、公募を原則としているが、事業の水準が下がる可能性のあるものは、公募をしなくてもよいこととなっている。福祉施設は、企業や団体が成熟しているので公募しても水準が下がらないと思うが、文化振興施設は、これまでの積み重ねや今後の安定的な運営を考慮すると難しいところがある。制度導入後10年たつので、施設によっては専門性や期間についても検討し、見直す必要も出てくると思う。</p>
24	<p>府中市の発達障害に対する支援は遅れている。小学校中学年より上は、情緒の固定学級がなく通級も少ない。また、親の会で活動をするために場所を借りようとしても、使用条件に合わず施設を貸してもらえない。府中市の施設使用の規定は線引きがはっきりしすぎているので、考え方を見直してほしい。</p>	<p>府中市では子どもの数が増えており、プレハブ校舎で対応しているところもある状況で、空き教室がない。昨年、固定学級を1校増やしたが、いろいろなアイデアをいただいているので今後も検討していきたい。施設の利用については、規定の中で対応している。意見の趣旨は認識しているので、これからもいろいろとご意見をいただきたい。</p>
25	<p>(24を受けて) ボランティアを統括するコーディネーターの数が少ない。どのようにコーディネートするのかという仕組みを考えていく必要がある。市民も積極的に声をあげて各方面に働きかけていくことが必要だと思う。</p>	
26	<p>メーデーに補助金を出しているのは、市民感覚からすると変だと思う。</p>	

市長と語る会における意見及び市長の回答(平成26年2月7日・3月15日実施分)

No	意見	回答
27	行財政改革推進プランに、市の施設への自動販売機の設置について競争入札することが記載されているが、ずっと「検討」となっている。他自治体でやっているところは多数あるがなぜできないのか。福祉団体や互助会に場所貸している例が多いが、今はそういう時代ではないと思う。	ご指摘のとおりです。いろいろなこととの交渉で残ってしまっているが、しっかり進めていかなければいけない。かつては平和島競艇場の経営によって歳入が多かった時期があったが、これから先は、もっと工夫や知恵を出して歳入として見込めるものはしっかり取り組んでいく必要がある。
28	これから高齢化社会が続き、市の支出も増えていくと思う。将来の費用を賄うためには増収が必要だと思う。商工業の振興が計画に盛り込まれているが、25万人の人口はポテンシャルがあると思うので、第3次産業に重点を置いて施策を展開してはどうか。買物弱者のための移動販売の展開など商店街の盛り上げを支援してほしい。	地域経済の活性化という意味での商業の役割は大きい。府中駅南口の再開発の完成に期待している。また、キーテナントである百貨店が移転や閉店とならないようしたい。地域商店街という意味では、買物弱者を支援する事業として、宅配事業者と組んでモデル事業を始める予定があり、商工会議所では地域通貨の研究等もしている。
29	東京オリンピックが決まり、本当に魅力があって、府中市に行きたいなという気持ちを起こさせるような取組みをやっていければと思う。	
30	いろいろな計画を見ていると「検討」が多い。市の職員はきちんと方向性を出した案を提示してほしい。	耳が痛い意見です。
31	新しいものばかりではなく、古いものをクローズアップしていきたい。府中の魅力は大國魂神社からスタートして広がっているものもあると思う。ずっと住んでいる人と新しく住んだ人では意見が違ふこともあるが、いろいろな意見を聴いて施策に盛り込んでいけたらよい。	府中市は、歴史を、オリンピック・パラリンピックの際に胸を張って言える。また、外国人とコミュニケーションを図るために、東京外語大学を活用したい。
32	財政の報告は数字が大きいものが多い。図書の貸し出しは1冊あたりいくらとか、体育館の管理運営費は一人あたりいくらとか、小さい数字でだせば費用対効果も分かりやすいので、それを市民に公開してほしい。	
33	「府中のごみ」によると、ごみ処理費用は、歳出が50億に対し歳入が22億と、半分にも満たない。もう少し皆さんに負担してもらえば、もっと節約してごみが出なくなる可能性もあるので、検討してほしい。	